

別紙 6 (要請・陳情活動費)

要請・陳情活動報告書

令和2年11月18日

木津川市議会議長 山本 和延 様

会 派 名 れいわの会

会派代表者 幹事 森本 隆

議 員 名

活動期日	令和2年11月16日(月)～ 令和2年11月17日(火)
活動先	1 国への要望活動(参議院議員会館) 11月16日(月) 13時00分～ 14時30分 2 国への要望活動(衆議院議員会館、総務省、国土交通省、内閣府) 11月17日(火) 10時00分～ 12時00分
参加者氏名	森本 隆、倉 克伊、山本 和延、伊藤 紀味枝、高岡 伸行
	谷口 雄一、兎本 尚之
活動内容等	別 紙

令和2年 11月 18日

「国への要望活動の取り組み」れいわの会要望活動報告

(訪問日時：令和2年11月16日(月)～17日(火))

木津川市議会 れいわの会

森本 隆 (記)

1 目的

- ・木津川市の課題解決を早期に実現するために、要望活動を実施する。
- ・今後の政策提言活動に活かすために、国の取り組みの関連事業の説明を受ける。
- ・国会の委員会傍聴等を通じて、議員としての資質向上を図る。

2 地元議員への要望活動

- ① 安藤裕 衆議院議員 (11/17 am 要望実施)
- ② 西田昌司 参議院議員 (11/16 pm 要望実施)
- ③ 二之湯智 参議院議員 (11/16 pm 要望実施)

3 要望活動出席者 (11/17 10時～11時40分 衆議院第二議員会館にて)

- ・内閣府 (防災担当) 村川 奏支 企画官
- ・内閣官房国土強靱化推進室 宮田 亮 企画官
- ・国土交通省道路局国道・技術課 江原 正信 係長
- ・国土交通省道路局国道・技術課 米村 享紘 企画専門官
- ・総務省消防庁消防・救急課 山邊 賢一 財政係長
- ・衆議院議員安藤裕事務所 田丸 志野 政策秘書
- ・木津川市議会れいわの会 山本議長、倉議員、伊藤議員、高岡議員、谷口議員、
兔本議員、森本隆

4 要望関連説明内容

- 「最近の防災政策について」 内閣府 (防災担当) 企画官より説明。
- 「国土強靱化に関する最近の取り組み」 内閣官房国土強靱化推進室 企画官より説明。

5 要望活動質疑

1. 要支援者避難個別計画は7～8年前から作成が始まっているが、最近作成を促進している理由は。
2. 民生児童委員に避難情報者情報を活用できるように法律を変えて欲しい。
3. コロナ禍の中、避難所が不足する。熱中症対策等に体育館エアコンが必要、財政支援できないか。
ボランティアを集める具体的な取り組みはあるのか。
4. 地域タイムラインを作成しているが具体論で行き詰まってしまう。権限が必要。

6 要望内容とコメント

1. 相楽中部消防本部の移転に関して、緊急防災事業債、河川の浸水想定区域の消防本部に対して、令和3年度以降も財政支援が受けられるよう要望する。
(総務省) 11/10 に武田総務大臣が延長検討を表明、年度末に正式な延長ができるように取り組む。
令和2年度に、河川の浸水想定地域の消防本部は事業債の対象となっている。
2. 国道24号バイパス（城陽井手木津川線）の早期完成に向けて、加速した取り組みを要望する。
(国交省) 今年度中に城陽市と井手町の用地買収は進める。京都府土地開発公社の活用も考えていく。
3. 国道163号の土砂崩れ対策の抜本的な対応（トンネル新設等）を要望する。
(国交省) 国道163号は京都府の管轄なので、国から財政支援を考える。

7 まとめ

れいわの会として、初めての国への要望活動であったが、国会議員の先生方のご支援を得て、要望内容の担当省庁の担当者に、地元の想いを説明することができた。

同時に、担当者より前向きな回答をもらうことができた。

今後も継続して、国への要望活動を行い、市の課題解決に取り組みたいと思う。

また、国会見学、委員会の傍聴をすることにより、市議会活動の勉強になった。

議員としての資質向上のために、国会の傍聴等は有意義であると思う。今後も続けていきたい。



以上

令和2年11月17日

総務大臣

武田 良太 先生

京都府木津川市議会

れいわの会

代表 倉 克伊

要 望 書

平素は、木津川市の推進に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

木津川市においては、頻発する災害の教訓を踏まえた防災・減災対策を推進することが急務となっております。また、木津川市右岸地域の振興や浸水リスク回避のための道路ネットワークの充実も課題となっております。

よって、国におかれましては、何よりも国民の生命と財産を守ることを最優先に、関連省庁と連携しながら、災害時の防災・減災対策のために、以下の要望事項の推進をお願いいたします。

1. 緊急防災・減災事業債の令和3年度以降への期限延長とともに、一級河川木津川の浸水地域にある「相楽中部消防組合消防本部」も起債対象に含めることによって、防災拠点施設である消防本部の移転について、財政支援が実施されるようお願いいたします。

以上

令和2年11月17日

国土交通大臣

赤羽 一嘉 先生

京都府木津川市議会

れいわの会

代表 倉 克伊

要 望 書

平素は、木津川市の推進に格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

木津川市においては、頻発する災害の教訓を踏まえた防災・減災対策を推進することが急務となっています。また、木津川市右岸地域の振興や浸水リスク回避のための道路ネットワークの充実も課題となっています。

よって、国におかれましては、何よりも国民の生命と財産を守ることを最優先に、関連省庁と連携しながら、災害時の防災・減災対策のために、以下の要望事項の推進をお願いいたします。

1. 木津川右岸地域の振興や現在の道路ネットワークの浸水リスク回避につながり、周辺住民の生命財産を守るためにも、国道24号「城陽井手木津川バイパス」（新名神高速道路開通を見据えた事業推進）を加速して進めることを要望いたします。
2. 本年7月の豪雨等が原因で土砂崩れが発生し、現在も片側通行止めになっている国道163号の土砂災害対策の財政支援と、緊急対策・抜本的な恒久対策を進めることを要望いたします。

以上

令和2年11月17日

内閣府特命担当大臣(国土強靱化担当)

小此木 八郎 先生

京都府木津川市議会

れいわの会

代表 倉 克伊

要 望 書

平素は、木津川市の推進に格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

木津川市においては、頻発する災害の教訓を踏まえた防災・減災対策を推進することが急務となっています。また、木津川市右岸地域の振興や浸水リスク回避のための道路ネットワークの充実も課題となっています。

よって、国におかれましては、何よりも国民の生命と財産を守ることを最優先に、関連省庁と連携しながら、災害時の防災・減災対策のために、以下の要望事項の推進をお願いいたします。

1. 緊急防災・減災事業債の令和3年度以降への期限延長とともに、一級河川木津川の浸水地域にある「相楽中部消防組合消防本部」も起債対象に含めることによって、防災拠点施設である消防本部の移転について、財政支援が実施されるようお願いいたします。
2. 木津川右岸地域の振興や現在の道路ネットワークの浸水リスク回避につながり、周辺住民の生命財産を守るためにも、国道24号「城陽井手木津川バイパス」(新名神高速道路開通を見据えた事業推進)を加速して進めることを要望いたします。
3. 本年7月の豪雨等が原因で土砂崩れが発生し、現在も片側通行止めになっている国道163号の土砂災害対策の財政支援と、緊急対策・抜本的な恒久対策を進めることを要望いたします。

以上